

本社主催中央豫選大会 第四日

一回戦が終れば 優勝圏内に入る

準決勝、決勝は来る土曜から 興味よく加はる

中央豫選大会は、今日の三試合の結果、優勝圏内に入る。準決勝、決勝は来る土曜から。興味よく加はる。

復活した

全釜山軍

慶南豫選は八日頃 馬山、鎮海も参加せん

釜山軍は、今日の三試合の結果、復活した。慶南豫選は八日頃。馬山、鎮海も参加せん。

全大邱軍を 中心として

来る九日舉行する 慶北豫選大会

全大邱軍を、中心として。来る九日舉行する。慶北豫選大会。



中央豫選大会第三日

三坂通りに

銅貨大の 電が降る

農作被害多し 農家は苦悩

東拓の 罹災救助

地方農家から 被害報告

朝日訪歐機 チタに着く

露機歓迎 水害見舞入城

問題のしつゝが 近く新世帯を持つ

十五萬圓の資産家になる 控訴はやるか?

三千の群衆が 駐在所を襲ふ

警備を亂打し 消防を召集群衆に放水す



中央豫選大会第三日

三坂通りに

馬野さん 名譽團長に推す

聯合青年團の 役員改選の結果

馬野さんは、聯合青年團の役員改選の結果、名譽團長に推された。

赤化教育を受く 邦人學生検査されん

邦人學生検査されん 赤化教育を受く

河底調査が済むまで 水泳は禁ずる

洪水後河底が下つた 前山署長 信田警視語る

流れた家の中から 簞笥二枚を盗む

洪水が生んだ犯罪 流れた家の中から

優秀機六十臺で 創立記念祭

所澤飛行場 優秀機六十臺で

中央豫選大会 準決勝及決勝戦 来る八九兩日舉行

飛行演習 平塚大演習

大演習 飛行演習

飛行演習は、平塚大演習として行われる。

暴風雨 津波の恐れ

津波の恐れ 暴風雨

鈴木文治氏入城す

労働會議を終えて ジエネバに於ける

大盗団の検挙か

本町署で有力な 端緒を握つた

渡来露人の 見せ金

を没収する 渡来露人の

今夜は雨模様 大降にはならぬ

一生安心な 求職募集

旅館開業

米シカン 州の大豪雨

リンゴカステラ

英園球団

今夜は雨模様

大降にはならぬ

バス乗防

集募員會

りばい 毒病

仁壽堂醫院

卸小賣

岸山リスク

内地へ御歸り

バス乗防

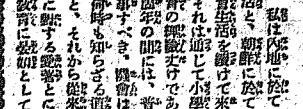
バス乗防



教育第一主義から 性能の理性化へ

普通教育の発展から
河野卓爾

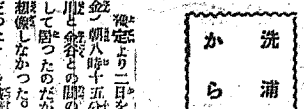
教育の第一主義は、性能の理性化である。これは、教育の根本的な目的である。教育は、人間の性能を伸ばし、その理性を高めることである。...



洗浦 から

高原の...
キヤムプ生活
いま尚晩春の気温

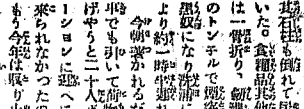
洗浦から、高原の生活。いま尚晩春の気温。洗浦から、高原の生活。いま尚晩春の気温。洗浦から、高原の生活。いま尚晩春の気温。...



小鳥の願ひ

吉田 楚峰

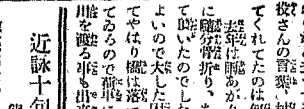
小鳥の願ひ。吉田 楚峰。小鳥の願ひ。吉田 楚峰。小鳥の願ひ。吉田 楚峰。小鳥の願ひ。吉田 楚峰。小鳥の願ひ。吉田 楚峰。...



美に對する憧れ

大膽な華美さ...
過去一年間に於ける變遷

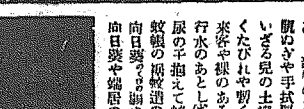
美に對する憧れ。大膽な華美さ。過去一年間に於ける變遷。美に對する憧れ。大膽な華美さ。過去一年間に於ける變遷。美に對する憧れ。大膽な華美さ。過去一年間に於ける變遷。...



外遊を終へ

て 鮮内各地
を 巡る

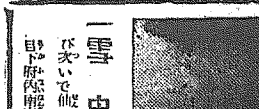
外遊を終へ。て 鮮内各地。を 巡る。外遊を終へ。て 鮮内各地。を 巡る。外遊を終へ。て 鮮内各地。を 巡る。外遊を終へ。て 鮮内各地。を 巡る。...



雪 中 吟 行

藤城山氏...
雪 中 吟 行

雪 中 吟 行。藤城山氏。雪 中 吟 行。藤城山氏。雪 中 吟 行。藤城山氏。雪 中 吟 行。藤城山氏。雪 中 吟 行。藤城山氏。雪 中 吟 行。...



局新基園

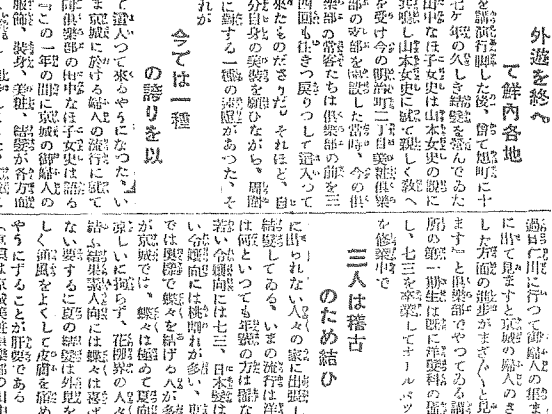
局新基園。局新基園。局新基園。局新基園。局新基園。局新基園。局新基園。局新基園。局新基園。局新基園。...



危険・危険 の 夏 盛

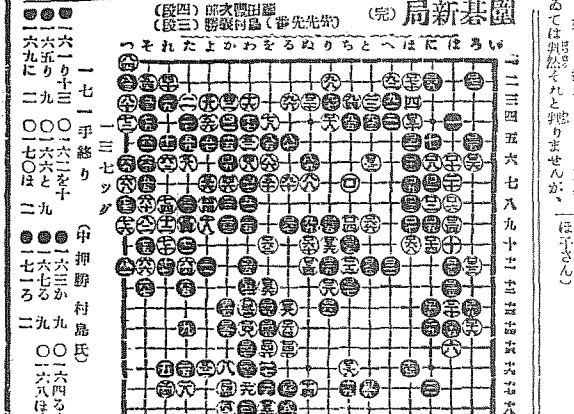
者 患 病 經 神 腦
が 却 々 出 来 ぬ

危険・危険の夏盛。者 患 病 經 神 腦。が 却 々 出 来 ぬ。危険・危険の夏盛。者 患 病 經 神 腦。が 却 々 出 来 ぬ。危険・危険の夏盛。者 患 病 經 神 腦。が 却 々 出 来 ぬ。...



白粉

白粉。白粉。白粉。白粉。白粉。白粉。白粉。白粉。白粉。白粉。...



金剛

金剛。金剛。金剛。金剛。金剛。金剛。金剛。金剛。金剛。金剛。...

金剛

所出派及店支

東京	大阪	名古屋	京都	福岡	札幌	仙台	新潟	金沢	富山	石川	福井	滋賀	岐阜	愛知	三重	奈良	和歌山	徳島	香川	高松	愛媛	高知	福岡	佐賀	長門	山口	広島	岡山	鳥取	島根	大分	熊本	鹿儿岛	沖縄
----	----	-----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----	----

御園

淡くも濃くも
活々とした
お化粧

純無鉛の
白粉であります上に
而かも

活々としたお化粧が、
どんな様にも出来ますので、
御愛用をますく
高めて行きます

魚釣具

投魚釣具

木々佐
胃腸病院

二、西原借款に利其の償還を國庫
 銀行から直接に肩當りすること
 三、利子控ひの金を政府が支拂
 一、西原借款に利其の償還を國庫
 銀行から直接に肩當りすること
 二、利子控ひの金を政府が支拂
 一、西原借款に利其の償還を國庫
 銀行から直接に肩當りすること
 二、利子控ひの金を政府が支拂

上原敬二著	國兵雜記	二、四
與謝野晶子	砂に書く	二、三
徳田秋聲	この道	二、三
夏目漱石著	無聊電話	二、三
大村敦吉著	所旅	二、三
山田洋次郎著	玉の櫛き方	二、三
堺山昌川著	學と故郷	二、三
堀口大學著	科學と石礫	二、三
木村大男著	讀方學問讀	二、三
吉野朔三郎	萬葉集物語	二、三
尾山三郎	萬葉集物語	二、三
山田洋次郎著	女と雲	二、三

振替掛金 五三三〇

大阪屋

七五三三

現内閣の政策

[illegible]

比較的順調に進ず

江本法相研究
會幹部招待

【東京電】江本法相は四日午後七時から新大塚警察署で麻生幹事會の懇談を臨んだ。このため研究會の近頃、井上義典、堀江、佐野、八木、小笠原、藤田氏を歓迎、新大塚に招待し懇談し、新大塚警察署に招待し、午後九時半散會し、麻生を擁護して午後九時半散會し、麻生は困難と顔を立てる。

東京「朝日新聞」政治部長の文

兩陛下の
御親電
永久の友情
を誓ひ給ふ

【倫敦四日專電】日本皇帝陛下は英國皇帝陛下に御親電を被下されしに、

及金田首領の輩が三才の

[illegible]

燒木杭に火がつくか

政本提議問題で本黨



才務司て是也

[illegible]

重要文書

[illegible]

今更す

筑師の本意による結婚に際しては、
 是を尊に於て其族族影に就て
 大陰國に引付て、賜所であるが、
 大陰國族影に在る結婚の印璽
 今年では十萬圓少い
 昨年の早荒、貧弱より
 特殊な早荒、水旱並に在るに
 道 漢失所 隆水可歩
 京 東北 一六六八 三五八八
 思北 一六六八 三八八八
 忠南 二四四四 一七八八
 來て、眞如の激死、疑はれ無き
 これに、眞如するを容や、は猶無疑
 と、何れも、眞如の事に依らざる
 の事になつて居るが、吾國の朝
 野、既するの九月、一、二、月、に
 朝鮮の事が、眞如に、渡置、され
 だ、眞如の、方、で、眞如、で、な、て、は、月、

「清事外交の信前」

[illegible]

壓迫を説く支那新

[illegible]

て審議に決定

内に經した方策なるよりこの際、
 内閣の政策の第一として、
 最しなべく速かに成經を得、
 一會に於て、
 其の對策を負ふの方針の下に、
 進めた

力に於ける唯一の愛護は非

「ボルドー」無電三日發、マヤ
ツツ親官ブリモリ、リデラ、カ
二名の密使と傳へし兩名に對し
佛仏國の密使と傳へし兩名に對し
支持した、密使は直ちにタンジ

民主黨内閣組織し下院議長

茶話

於て過般來政變つたが八月一日民主黨内閣組織し下院議長たりしベノク氏が總帥となつた

今度の水害は總督府の財務局にも大累り七月十日頃迄には出揃はねば

つて「オイ大樹に出してくれ」

巡つて「オイ大艦に出してくれ
出さぬともう岸上してやらのぞ」
と半ば諷刺的の諷刺と云ふ戯
筆だ。夫で居て出て来た諷刺を
見ればヤレ水曜新聞だ。たんに
佛年にある五月蠅い諷刺が目に
されてゐるは、羨み、うらやま
が、それで又「羨みサテ厭く
出来上がつた」と思つて、戯筆

▲まあ然し仕方はないゴッ

▲豊秋隊長の水口君が目下、藩界打合せのため人破しける。▲所が味方側で育つた水口君だが、以前が以前だけに、親實中の親親理事の後援陣助に來て居るとの事らの疎解。▲水口君に云つたら假に田舎から出て來るとミナチチが

常用は

五號活字十五字體光澤 每字一圓
八號活字八號同每字二圓拾貳分

金銀白金

損ひます
電話 午 局
三九三九

京日案内

夕交 員外集 (若干名)
市内永住者にて保證人を要す

<p>公債 開辦命 電請本局 佐藤嘉平次證書</p>	<p>古本 誠實買入御仕參上 三丁目 文光堂書</p>	<p>見習 乃君應徵集二十書 手為寫む者早奉 明治時二ノ 三京流久松打町二〇</p>	<p>恩給 立役久田特に歡迎 手取被下町四六 京流久松打町二〇</p>	<p>東城府總兵 金剛六簡</p>
---	--	---	--	------------------------------

恩給 三ヶ年以上即時立替

恩給 三ヶ年以上即時立替
京城市列館町二丁目一四八
電本局三七六九番 三ツ池面會
品同種破格賣 日本皮革會社製三
調帶 合せ九時五十三尺賣
品同種破格賣 京城市列館町
電本一四〇番 竹下金繼

十才以上上知縣知縣持參市內內繼故故有スル者者中學卒中學卒榮程度榮程度京城永樂京城永樂

[illegible]

讓店
黃金町三丁目拔擢所

三 千	選 店	那方は至急御來臨を願ふま
にて返金して	老舖内月城の奥南	右都合に依り御致さす御希望の
てもい	北郷町内馬場に出	姓 名 在 社
姓 名 在 社	姓 名 在 社	

宗正ラフサ



宗正の正装の
着るべきもの

安田銀行

東京市麹町區永樂町
支店 三原 梓

爲替取引先は内地各方面にわたる。特に南洋方面の業務は最も御便利に御取扱可申上候。

瀬戸皮膚科醫院

京城旭町二丁目八番地
皮膚科 外科 泌尿科

(電話局二四九八番)

金牌

本舖 大阪區西區中道一三三番地
支店 下谷町四七

本舖 京都府北區堀江二七
支店 西門四四五六

神經痛

リウマチス

早く病體を改造し健康の樂園に



ふし。ふしのいたむ

本社主催中央選大 第四日

観衆の聲援に 猛雨の中の大接戦

東拓俱樂部苦戦して勝利

13A對12三越惜敗

【本報記者】中央選大第四日の試合は、猛雨の中、観衆の熱い声援に、東拓俱樂部が苦戦を耐え、勝利を収めた。試合は、13Aの東拓俱樂部と12の三越との対戦で、三越は前半から優勢に戦ったが、後半には東拓の奮起で、最終的に東拓が勝利した。

鐵道局野球部 水害で用具全部流失

【本報記者】鐵道局野球部の用具が、水害で全部流失した。部員たちは、用具の不足に悩んでいる。現在は、臨時の用具を借りて練習している。

のふけ 戦球野

【本報記者】のふけの戦球野。試合は、激しい攻防を繰り返したが、最終的に、のふけが勝利した。

ゼンバで氣を吐いた 廿五貫の鈴木代表

【本報記者】廿五貫の鈴木代表は、ゼンバで氣を吐いた。彼は、試合で活躍し、チームの勝利に貢献した。

故米大使の 葬儀

【本報記者】故米大使の葬儀が、昨日行われた。多くの賓客が参列し、故人を弔った。

鐵道官舎跡を 工業地帯に

【本報記者】鐵道官舎跡を、工業地帯に転用する計画が、決定した。これは、地域の産業発展に貢献するものと見られている。

輕氣球に翼を 婉がれて飛機墜落

【本報記者】輕氣球に翼を、婉がれて飛機墜落した。これは、航空史上初めての出来事と見られている。

九大醫學部は 全滅の外ない

【本報記者】九大醫學部は、全滅の外ない。これは、医学部の存続が、社会に必要とされているためである。

來年は晴らす 二度目の死線を越えた 水泳家岩田氏の決心

【本報記者】水泳家岩田氏は、二度目の死線を越えた。彼は、來年は晴らすと決心した。

露國から三隻へ 露國の農夫を使へと

【本報記者】露國から三隻へ、露國の農夫を使へと。これは、露國の農業政策の一環と見られている。

照り輝く酷暑に 缺勤者が殖える

【本報記者】照り輝く酷暑に、缺勤者が殖える。これは、高温による体調不良が原因と見られている。

鐵道局修理 延滞が懸念

【本報記者】鐵道局修理、延滞が懸念。これは、修理作業の遅れが、列車の運行に影響を及ぼす可能性があるためである。

病院で騒いで 三名訴へる

【本報記者】病院で騒いで、三名訴へる。これは、騒動が、病院の正常な運営を妨げたためである。

露國の農夫を使へと

【本報記者】露國の農夫を使へと。これは、露國の農業政策の一環と見られている。

寄贈品分配 郵政局で

【本報記者】寄贈品分配、郵政局で。これは、郵政局が、寄贈品の分配を担当しているためである。

疑心チフス発生

【本報記者】疑心チフス発生。これは、チフスの疑いがあるため、注意が必要とされている。

大懸賞二千圓

入賞者五千人

第百回問題新聞 クロスワードパズル

富貴御影

富貴御影の撮影サービス

吉田博士 小兒科

小兒科の診療サービス

品質優良なる 印の綿

品質優良な綿の製品

吉田博士 小兒科

小兒科の診療サービス

品質優良なる 印の綿

品質優良な綿の製品

品質優良なる 印の綿

品質優良な綿の製品

渡邊霞亭作
樋口富麿書

之ばかりでは可けません。日本

A black and white illustration depicting a group of men in traditional attire carrying a large, rectangular object, possibly a coffin or a large chest, on their shoulders. They are walking along a path near a body of water under a full moon. The scene is set at night, with the moon prominently in the sky. The men are dressed in traditional clothing, including hats and long robes. The object they are carrying is large and rectangular, with a dark, possibly wooden, surface. The background shows a body of water and a distant shoreline. The overall mood is somber and mysterious.

[illegible]

新しし出版物

[illegible]

藥

石川郎治製

吉田文雄

店 支 城

[illegible]

親切本位
在庫豐登
出荷迅速
露山勝天町一丁目
合莊
會社
大黑南海堂
電話長四一五
三七二
露野京成西五六

排句

内藤鵬の題
國「田中」一四一

曾きに見入りけるかも	唄も手相箱も手短袖か	公州松原
	唄つ高し西門の柳をじま	東
睦さや早乙女の人退く人退る	丘の水映して宿樹づあり	水
	插さへて水も満ちたる田かなめくれし雨に田相ふみさ	芳
植さへて寄懐時水濱君の面かな	水なくし摘付けし雨の直風	山
用箱箱に立つる人の泣きて	大時	津
	博川 田茂津	

讀者の注意



顔に洗はれし水を清く濯ぎて顔を洗はれし心を洗滌す。水液代々、水液増殖する方で健壯の方に流る。八歳以上は御しませぬと聞く冷害なりませぬ。先生活六六左衛門。▲田中徳次郎君廿八歳にして在任を失せしと云ふ事。○此等其故。

別冊註記(七) 十幾日東京から大阪まで其故。金泉寺工務所(七月十二日) 二條橋北道金泉寺(七月十三日) 三條橋南道金泉寺(七月十四日) 日本(七月十五日) 新開之日本(七月十六日) 四ノ倉東京市橋本區(七月十七日) 東京市橋本區(七月十八日) 七月十九日終結總歸郷

流

[illegible]

100

藥

生活の日常 衛生的生活文化

朝あさと食しょく後ごの

使へば使ふ程
化學的に齒を強くし且
口熱を除き齒痛や齦
齒を未發に防ぎます

の 上 以 倍 三 力 久 耐

創 株 プ ラ ク

村上小兒科病院

院長 園土村上龍藏

龍山藥町 吉富屋號

實費診療部
京龍醫
町兵練城京
五-〇-電

流行病

仁防

絶大の殺菌方
今ぞ御活用の時

言金 迅速に事を處せよ (西諺)

政府に拂ふ

用及
再度盛正の検査を経たる絶対優秀品
仁丹の体温計
（正價一本三圓）

新しい學理から生れた

●丸罐入は、メンソールの香料を増加せる特製優良品にして夏向殊に氣持よし

に舟ハミナキ

JINTAN 仁丹 莫物太
MADE IN JAPAN

九龍
十二日
莫物太

仁丹
十二日
莫物太

朝鮮郵船定期出帆廣告

船名	出帆日	代理店
仁川丸	八月二日	朝鮮郵船株式會社
釜山丸	八月五日	朝鮮郵船株式會社
大邱丸	八月八日	朝鮮郵船株式會社
蔚山丸	八月十一日	朝鮮郵船株式會社
大田丸	八月十四日	朝鮮郵船株式會社
光州丸	八月十七日	朝鮮郵船株式會社
全羅丸	八月二十日	朝鮮郵船株式會社
安南丸	八月廿三日	朝鮮郵船株式會社
暹羅丸	八月廿六日	朝鮮郵船株式會社
仰光丸	八月廿九日	朝鮮郵船株式會社
孟買丸	九月初一日	朝鮮郵船株式會社
加爾各答丸	九月初四日	朝鮮郵船株式會社
倫敦丸	九月初七日	朝鮮郵船株式會社
香港丸	九月初十日	朝鮮郵船株式會社
上海丸	九月十三日	朝鮮郵船株式會社
神戶丸	九月十六日	朝鮮郵船株式會社
橫濱丸	九月十九日	朝鮮郵船株式會社
東京丸	九月廿二日	朝鮮郵船株式會社
大阪丸	九月廿五日	朝鮮郵船株式會社
名古屋丸	九月廿八日	朝鮮郵船株式會社
京都丸	十月初一日	朝鮮郵船株式會社
奈良丸	十月初四日	朝鮮郵船株式會社
和歌山丸	十月初七日	朝鮮郵船株式會社
鳥取丸	十月初十日	朝鮮郵船株式會社
島根丸	十月十三日	朝鮮郵船株式會社
岡山丸	十月十六日	朝鮮郵船株式會社
広島丸	十月十九日	朝鮮郵船株式會社
山口丸	十月廿二日	朝鮮郵船株式會社
徳島丸	十月廿五日	朝鮮郵船株式會社
高松丸	十月廿八日	朝鮮郵船株式會社
松山丸	十一月初一日	朝鮮郵船株式會社
伊予丸	十一月初四日	朝鮮郵船株式會社
愛媛丸	十一月初七日	朝鮮郵船株式會社
高知丸	十一月初十日	朝鮮郵船株式會社
長門丸	十一月十三日	朝鮮郵船株式會社
周防丸	十一月十六日	朝鮮郵船株式會社
美濃丸	十一月十九日	朝鮮郵船株式會社
尾張丸	十一月廿二日	朝鮮郵船株式會社
越前丸	十一月廿五日	朝鮮郵船株式會社
富山丸	十一月廿八日	朝鮮郵船株式會社
石川丸	十二月初一日	朝鮮郵船株式會社
福井丸	十二月初四日	朝鮮郵船株式會社
滋賀丸	十二月初七日	朝鮮郵船株式會社
岐阜丸	十二月初十日	朝鮮郵船株式會社
長野丸	十二月十三日	朝鮮郵船株式會社
山梨丸	十二月十六日	朝鮮郵船株式會社
長野丸	十二月十九日	朝鮮郵船株式會社
山梨丸	十二月廿二日	朝鮮郵船株式會社
長野丸	十二月廿五日	朝鮮郵船株式會社
山梨丸	十二月廿八日	朝鮮郵船株式會社
長野丸	十二月初一日	朝鮮郵船株式會社
山梨丸	十二月初四日	朝鮮郵船株式會社
長野丸	十二月初七日	朝鮮郵船株式會社
山梨丸	十二月初十日	朝鮮郵船株式會社
長野丸	十二月十三日	朝鮮郵船株式會社
山梨丸	十二月十六日	朝鮮郵船株式會社
長野丸	十二月十九日	朝鮮郵船株式會社
山梨丸	十二月廿二日	朝鮮郵船株式會社
長野丸	十二月廿五日	朝鮮郵船株式會社
山梨丸	十二月廿八日	朝鮮郵船株式會社
長野丸	十二月初一日	朝鮮郵船株式會社
山梨丸	十二月初四日	朝鮮郵船株式會社
長野丸	十二月初七日	朝鮮郵船株式會社
山梨丸	十二月初十日	朝鮮郵船株式會社
長野丸	十二月十三日	朝鮮郵船株式會社
山梨丸	十二月十六日	朝鮮郵船株式會社
長野丸	十二月十九日	朝鮮郵船株式會社
山梨丸	十二月廿二日	朝鮮郵船株式會社
長野丸	十二月廿五日	朝鮮郵船株式會社
山梨丸	十二月廿八日	朝鮮郵船株式會社
長野丸	十二月初一日	朝鮮郵船株式會社
山梨丸	十二月初四日	朝鮮郵船株式會社
長野丸	十二月初七日	朝鮮郵船株式會社
山梨丸	十二月初十日	朝鮮郵船株式會社
長野丸	十二月十三日	朝鮮郵船株式會社
山梨丸	十二月十六日	朝鮮郵船株式會社
長野丸	十二月十九日	朝鮮郵船株式會社
山梨丸	十二月廿二日	朝鮮郵船株式會社
長野丸	十二月廿五日	朝鮮郵船株式會社
山梨丸	十二月廿八日	朝鮮郵船株式會社
長野丸	十二月初一日	朝鮮郵船株式會社
山梨丸	十二月初四日	朝鮮郵船株式會社
長野丸	十二月初七日	朝鮮郵船株式會社
山梨丸	十二月初十日	朝鮮郵船株式會社
長野丸	十二月十三日	朝鮮郵船株式會社
山梨丸	十二月十六日	朝鮮郵船株式會社
長野丸	十二月十九日	朝鮮郵船株式會社
山梨丸	十二月廿二日	朝鮮郵船株式會社
長野丸	十二月廿五日	朝鮮郵船株式會社
山梨丸	十二月廿八日	朝鮮郵船株式會社
長野丸	十二月初一日	朝鮮郵船株式會社
山梨丸	十二月初四日	朝鮮郵船株式會社
長野丸	十二月初七日	朝鮮郵船株式會社
山梨丸	十二月初十日	朝鮮郵船株式會社
長野丸	十二月十三日	朝鮮郵船株式會社
山梨丸	十二月十六日	朝鮮郵船株式會社
長野丸	十二月十九日	朝鮮郵船株式會社
山梨丸	十二月廿二日	朝鮮郵船株式會社
長野丸	十二月廿五日	朝鮮郵船株式會社
山梨丸	十二月廿八日	朝鮮郵船株式會社
長野丸	十二月初一日	朝鮮郵船株式會社
山梨丸	十二月初四日	朝鮮郵船株式會社
長野丸	十二月初七日	朝鮮郵船株式會社
山梨丸	十二月初十日	朝鮮郵船株式會社
長野丸	十二月十三日	朝鮮郵船株式會社
山梨丸	十二月十六日	朝鮮郵船株式會社
長野丸	十二月十九日	朝鮮郵船株式會社
山梨丸	十二月廿二日	朝鮮郵船株式會社